

第57回大阪大学公開講座

いのち輝く未来社会への伝承

阪大発！

大阪大学 中之島センター

2025年度

11月6日(木)～1月27日(火)

江戸時代中後期に 活躍した懷徳堂ゆかりの 人物たち

大阪大学の精神的源流の一つである「懷徳堂」は、1724年、大坂の商人たちによって創設された学問所です。身分の枠を超えて学問を通じた自己研鑽を志し、やがて幕府の公認を受け、大坂の知の拠点として発展しました。多くの門下生を輩出したこの懷徳堂にゆかりのある人物たちをご紹介します。

なかい ちくざん
中井 竹山 (1730-1804)

儒学者であり、懷徳堂四代目学主。懷徳堂の黄金期を築いた。中井鑒庵の長男として懷徳堂で生まれる。



とみなが なかもと
富永 仲基 (1715-1746)

思想家。懷徳堂を創設した五同志の一人である富永芳春の三男。弟の荒木定堅とともに三宅石庵に学んだ。



なかい りけん
中井 履軒 (1732-1817)

儒学者。兄の竹山とともに五井蘭洲のもとで朱子学を学ぶ。後に私塾水哉館を開き、学者としての功績を残した。



うえだ あきなり
上田 秋成 (1734-1809)

『雨月物語』の作者。近世日本文学を代表する文芸家。五井蘭洲に国学を学んだとされる。



やまがた ばんとう
山片 蟠桃 (1748-1821)

中井竹山・履軒を師と仰ぎ、懷徳堂の門人たちの中でも、極めて高いレベルの学識を残した。



くさま なおかた
草間 直方 (1753-1831)

若いうちから懷徳堂で中井竹山・履軒に学び、山片蟠桃と並んでその学識が高く評価された。



主催：大阪大学
企画：大阪大学 21世紀懷徳堂



<https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/>

第57回テーマ 阪大発！ いのち輝く未来社会への伝承

数ある国立大学に先駆け、昭和43年にいち早く総合的な一般公開講座を開講した大阪大学。その歩みは、「実学」の精神に根ざし、社会や人間に深く向き合う講義を展開してきました。今年で57回目を迎える本講座では、感染症や医療、暮らしを支える最新テクノロジー、心を豊かにする文化や哲学、そして情報社会のあり方まで、多様な視点から“いのち”と“社会”のこれらを見つめ直します。科学と人文の知を交差させ、より良い未来への気づきと対話を育む「場」を創出します。

多様な視点からの考察に 触れる時間を楽しんでください

大阪大学は以前から社会学共創に力を入れてきました。各キャンパスで行われている様々な市民向けの活動—講演会、シンポジウム、ワークショップ等—はその一環です。ただ、総合大学としての大阪大学に所属する多種多様な分野の研究者の話をまとめて聴ける機会はそう多くはありません。大阪大学のアウトリーチ活動の取りまとめ役とも言える21世紀懷徳堂が最も力を入れているイベント「大阪大学公開講座」は、まさに、この「多様な視点からの考察」を市民のみならず提供できる機会として続けてきたものです。今年も文系・理系の垣根を越えて9名の研究者が登壇いたします。今回のテーマは「阪大発！いのち輝く未来社会への伝承」ということで、私たち人類が未来社会のために伝えていかなければならないことは何かについて、様々な視点・視座からの話題提供がなされます。多くの方にご参加いただき、未来社会のことを考える時間を共有していただきたいと思っております。



竹村 景子
大阪大学理事／
21世紀懷徳堂学主

【注意事項】
・荒天など、受講者や講師等の安全の観点から必要と判断する場合、講義を休講いたします。休講する場合は、大阪大学21世紀懷徳堂ウェブサイトにてお知らせいたします。
・休講の場合は、原則として日程を振り替えて講義を行います。なお、振り替えた講義にご出席される場合にご返金はいたしません。

第57回大阪大学公開講座

阪大発！いのち輝く未来社会への伝承

講義一覧 [全9講義受講の申込締切日:10月30日(木)]

第1回

11/6 木

18:30～20:00

私たちはパンデミックから何を学んだのか？

新型コロナウイルスによるパンデミックは、私たちの暮らしや社会に大きな影響を与えました。本講義では、感染症への備え、医療体制の課題、情報との向き合い方など、この経験から私たちが何を学んだのかを皆さんと一緒に考えます。

会場：中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
個別受講申込締切日：10月30日(木)



くすな かつと
忽那 賢志 教授
医学系研究科 医学専攻
感染制御医学講座 (感染制御学)

第2回

11/12 水

18:30～20:00

人食いバクテリアによる感染症とは？ なぜ世界的に増えているのか？

溶連菌(ようれんきん)は私たちの身近に存在する細菌ですが、「人食いバクテリア」としても知られ、劇症型の感染症を引き起こすことがあります。本講義では、溶連菌が起こす病気の特徴、そして世界的に患者数が増加している背景について、最新の研究成果を交えてわかりやすく解説します。

会場：中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
個別受講申込締切日：11月5日(水)



ひろせ ゆうじろう
広瀬 雄二郎 准教授
歯学研究科 口腔科学専攻
微生物学講座

第3回

11/20 木

18:30～20:00

感染症ワクチンの過去・現在・未来

感染症は未だ人類にとっての脅威であり、様々な感染症に対するワクチン開発への期待は高まるばかりです。本講義では、ワクチンの歴史を紐解きながら、感染症ワクチンの過去・現在を概説しつつ、未来のワクチンを議論したいと思います。

会場：中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
個別受講申込締切日：11月13日(木)



よしおか やすお
吉岡 靖雄 特任教授(常勤)
先進的学際研究機構
BIKEN 次世代ワクチン協働研究所
ワクチン創成グループ

第4回

12/11 木

18:30～20:00

悲しくも美しいバラードの世界 ～トランシルヴァニアの口承文学を読み解く～

バラードは農民の口から口へと語り伝えられた物語で、子殺しや恋人の裏切りと死などの悲劇が多く、ヨーロッパに広くみられます。中でもバラードの宝庫であるトランシルヴァニア地方のハンガリー語バラードの数々を紹介し、その豊かな世界が近代に脚光を浴びた背景や民族文化への影響を探ります。

会場：中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
個別受講申込締切日：12月4日(木)



おかもと まり
岡本 真理 教授
人文学研究科 外国学専攻
ヨーロッパI講座

第5回

12/16 火

18:30～20:00

ウェアラブルで見守る毎日の健康と安全

ウェアラブルデバイスの発展により、心拍数などの生体情報を毎日継続的に取得することが可能となり、そのデータは体調変化の検出や熱中症リスクの評価などに活用されています。本講義では、生体データをどのように読み解き、健康や安全の管理に結びつけるかについて、最新の事例を交えて紹介します。

会場：中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
個別受講申込締切日：12月9日(火)



きよの けん
清野 健 教授
基礎工学研究科 機能創成専攻
生物工学講座
(生体物理データ科学グループ)

第6回

12/23 火

18:30～20:00

報道されない世界がある

グローバル化により、世界はかつてないほど密接につながっています。さらに、私たちは世界中の情報に簡単にアクセスできる時代に生きています。にもかかわらず、私たちが目にするのは、メディアが切り取った断片的な世界の姿にすぎません。本講義では、日本における国際報道の実態について解説します。

会場：中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
個別受講申込締切日：12月16日(火)



ヴァージル・ホーキンス 教授
国際公共政策研究科
国際公共政策専攻

第7回

1/13 火

18:30～20:00

哲学とは、何をする事か

哲学とは何かではなく、主に「何をする事か」についてお話しします。まず、哲学とは「何か／何をする事か」の両側面を説明し、哲学の姿を立体的に浮かび上がらせませす。最後に、さらに別の仕方で「哲学とは何をする事か」を示すとともに、近年始まった哲学の新しい動向を簡単に紹介します。

会場：中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
個別受講申込締切日：1月6日(火)



ほりえ つよし
堀江 剛 教授
人文学研究科 人文学専攻
哲学講座

第8回

1/21 水

18:30～20:00

培養肉って何？

最近、メディアで「培養肉」という言葉を耳にされる方が増えていらっしゃると思います。大阪・関西万博でも展示されています。培養肉って何でしょうか？どうして話題になっているのでしょうか？皆様の疑問にお答えします。

会場：中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
個別受講申込締切日：1月14日(水)



まつさき まちや
松崎 典弥 教授
工学研究科 応用化学専攻
分子創成化学講座
(有機工業化学領域)

第9回

1/27 火

18:30～20:00

住宅は創るよりも守る方が難しい

住宅の修繕・リフォームの際に「誰に頼めばいいかわからない」と困ったことはないですか？住まい手が住宅管理に関わる意思決定を行うのは容易なことではありません。本講義では、住宅の管理段階における住まい手の不安やその低減に重要な専門家との関係性についてお話しします。

会場：中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
個別受講申込締切日：1月20日(火)



いたみ えみこ
伊丹 絵美子 准教授
工学研究科 地球総合工学専攻
建築・都市デザイン学講座
(建築・都市人間工学領域)

募集要項

1. 対象者および定員

【対象者】一般／高校生以下(興味をお持ちの方はどなたでも)

【定員】各回130名(高校生以下の会場での参加は30名までとします)

※事前申込制。

※講義資料は、当日会場に参加した方にのみ配布します。

※会場でのご参加は16歳以上の方とさせていただきます。16歳未満の方は、保護者同伴でご参加いただく(その場合は保護者の方も要申込)、アーカイブ配信にてご受講ください。

2. アーカイブ配信

会場開催の翌週、講義の様子を撮影した動画を1週間限定で配信します(本講座の申込者のみ視聴可能)。

※視聴するには、パソコン、タブレット、スマートフォン等、動画視聴サービスを視聴できる端末と回線(Wi-Fi等)が必要です。

※配信URLを第三者と共有することはおやめください。

※動画のダウンロードはできません。

3. 講習料

【一般】全9講義受講：7,700円、1講義ずつの選択受講：1,600円(1講義あたり)

【高校生以下】無料

※講習料のお支払いについては、「5. 申込方法」をご参照ください。

※一旦お支払いいただいた講習料は返金いたしかねますのでご了承ください。

※講習料のお支払い後の変更はできませんので、受講内容をよくご確認の上、お申込みください。

※現金でのお支払いは一切受け付けをしておりませんので予めご了承ください。

4. 会場

大阪大学中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53
電車：京阪中之島線 中之島駅・渡辺橋駅 徒歩約5分ほか
バス：大阪市バス(53系統)ほか



大阪大学中之島センター外観

5. 申込方法

公開講座特設サイトの申込フォームよりお申込みください。

(以下のURLまたは右側の二次元バーコードよりアクセス。)

なお、申込時には利用者登録が必要となります。

https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/koukaikouza_r07/

※上記以外の方法(電話・FAX・郵送など)によるお申込みは受け付けておりません。



6. 申込締切日

全9講義受講 10月30日(木)

1講義ずつの選択受講 講義一覧(左面)のとり

※先着順

7. 受講証書

全9講義をすべて受講し、各講義のアンケートにすべてご回答いただいた方には、受講証書を交付します。

最終講義(第9回)のアンケートを現地会場にて紙面提出される方には、講義終了後に現地受付にてお渡しします。

WEBで提出される方には、配信期間が終了してから数日後、ご登録いただいたメールアドレスにPDFデータをお送りします。

8. お問い合わせ先

大阪大学共創推進部社会連携課 公開講座担当
koukaikouza@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp